

つなぐ PLUS

01 [特集] 学校法人 大阪電気通信大学 創立80周年記念	07 大学NEWS & TOPICS 08 FOCUS ON! LAB 10 高校NEWS & TOPICS 11 CLUB & CIRCLE	13 2020年度決算・2021年度予算 14 ご支援のお願い 15 「ヒト・コト」コラム
--------------------------------------	--	---

80
年
目
の
「
今
」



つなぐ知 かなえる技

学校法人 大阪電気通信大学

Osaka Electro-Communication University

TOP MESSAGE

理事長・学長ごあいさつ

学校法人大阪電気通信大学は創立80周年、大学開学60周年を迎えることができました。これも皆さまのご支援、ご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

本学園は現在、5学部15学科を設置する大阪電気通信大学と、2学科9コースからなる大阪電気通信大学高等学校に在籍学生・生徒約6,900名を擁しており、これまで大学で約54,000名、高校で約28,000名の卒業生を送り出してきました。多くの同窓生の方々が社会のさまざまな場で活躍されていることは、本学園にとっての大きな誇りであります。

大学では、現在進めている寝屋川キャンパスリニューアル工事が来春に竣工予定です。新たな交わりを大事にした新しい教育環境を創出するとともに、これまで培ってきた情報教育をベースに、AI・IoT時代の実学教育を推進し、人間力と技術力を兼ね備え、社会の進化・変化に対応できる学生を輩出すべく、これからも社会に役立つ大学として全教職員とともに一丸となって取り組んでまいります。

引き続き皆さまのご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人大阪電気通信大学 理事長
大阪電気通信大学 学長
大石 利光

校長ごあいさつ

本校は70周年を迎えました。これもひとえに本校を支えてくださった皆さま方からの温かいご支援の賜物と、ここに深く感謝申し上げます。

東亜電気通信工学校創立から10年後に法人名・校名を大阪電気通信高等学校と改称し、今日の大阪電気通信大学高等学校に至っております。現在は普通科にアドバンス・進学総合・メディア情報・健康スポーツの、工学科には工学理数・ロボット機械・IoT情報通信・医療電子・デジタルゲーム開発の各コースを設置し、生徒の興味・関心に合わせたさまざまな専門性を高める教育を行っています。また大学との連携により、ICT等の最先端技術に対応できる人材育成や高校・大学7年一貫教育に力を入れ取り組んでいます。

生徒一人ひとりが「学びに向かう力」や他者との「共同・協調性」を高めるとともに、たくましく生きるための「人間力」を育み、専門的「技術力」を習得し、「知・徳・体」のバランスのとれた人材育成を今後も進めてまいります。

引き続き皆さまのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大阪電気通信大学高等学校 校長
福島 淳行

80年間、 目立つ大学より 役立つ大学。

1941年、無線通信を教える学校として、私たちの歴史は始まりました。

社会で役立つ学園となるために、何ができるか。

それは、モノづくり、ICT、ゲーム、医療へと、

学びの領域を広げ、あらゆる可能性を探究することでした。

学校法人大阪電気通信大学は、2021年10月1日に80周年を迎えました。

これから時代がどのように変わろうとも、

ここで培った力は、誰かを支える力となり、

人生を切り拓く原動力となっていく。

もっと誰かの役に立つために、私たちは歩みつづけていきます。

大阪電気通信大学 寝屋川キャンパス 四條畷キャンパス

- 工学部 電気電子工学科／電子機械工学科／機械工学科／基礎理工学科／環境科学科／建築学科
- 情報通信工学部 情報工学科／通信工学科
- 医療健康科学部 医療科学科／理学療法学科／健康スポーツ科学科
- 総合情報学部 デジタルゲーム学科／ゲーム&メディア学科／情報科学科

大阪電気通信大学高等学校 守口キャンパス

- 普通科 アドバンスコース(選抜)／進学総合コース／メディア情報コース／健康スポーツコース
- 工学科 工学理数コース(特進)＊／ロボット機械コース／IoT情報通信コース／医療電子コース／デジタルゲーム開発コース

※2022年4月名称変更

つなぐ知 かなえる技
学校法人 大阪電気通信大学
Osaka Electro-Communication University



Origin of Osaka Electro-Communication University

大阪電気通信大学

2021年、本学園は創立80周年を迎えました。
学園創立に至るまでの歩みと、本学の実学教育のルーツをご紹介します。

ラジオ技術から始まった教育事業。
いくつもの挑戦の先に今の学園がある。

情報通信技術の飛躍的進化に伴い、誰もが発信者となって、あらゆる情報が瞬時に世界を駆け巡る時代となりました。紀元前に“狼煙”から始まった通信は、やがて紙の運搬による情報伝達となり、電気による通信の発明によって加速度的に発展を遂げています。

そうした中で、無線技術は、戦争や船舶における通信技術から無線放送へと進展してきました。1925年に日本でラジオ放送が始まりましたが、ラジオ技術の将来性に夢を抱いた岡田定幸氏は、1924年、東京丸の内に「東京無線電話学校」を設立。さらに1925年には大阪市北区に大阪教育会館を借りて「大阪無線電話学校」を設立し、自ら校長としてラジオ商開業の技術者教育を始めました。岡田氏は、2度の官費留学を経て船舶無線員となり、大阪商船、日本郵船、東洋汽船等に乘船し、無線通信技術の神様とも言われた人物です。

の原点

— 学園のルーツに迫る —

「大阪無線電話学校」はその後、1926年に「大阪無線電信電話学校」と改称し、内田作蔵氏に校長を任せて新たにスタート。内田氏は、日本無線技士学校において岡田氏の教え子で、無線電信講習所で学んだ後に無線通信士となりました。そして大阪商船、国際汽船で勤務しながら社会政策学院で学び、1924年には無線技術振興のための月刊誌『無線の友』を発刊した人物です。無線通信員の養成から始まった無線教育でしたが、ラジオ放送開始に伴い、二人はラジオの民衆化を図るべく、新技術の担い手を養成する実践教育を展開していきました。

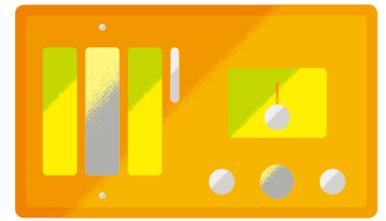
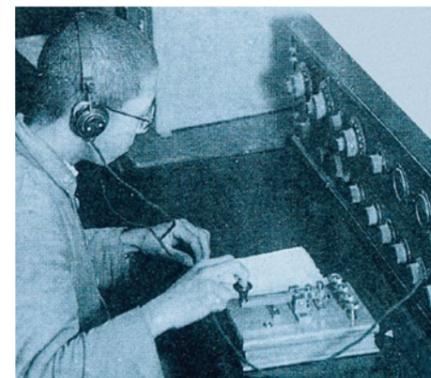
1932年、内田氏は「大阪無線電信電話学校」を統合して、大阪では唯一の通信科と技術科を擁する「大阪無線電気学校」を設立。校長に長野新十郎氏を迎えました。国家総動員法により1943年に官立無線電信講習所に移管・廃止となりましたが、1951年に再開され、その後1956年

「学校法人大阪電気通信高等学校」に統合されることとなります。

長野氏と離れた内田氏は、新たな学校設立を準備。1939年4月、大阪無線学会を組織し、1940年3月に専門教育を目標とする「大阪通信工学院」(校長:安藤惠重氏、経営者:内田氏)を立ち上げました。同年4月、大阪無線学会主催の第1回無線通信士養成講習会を内田氏宅にて開催。その後、大阪無線学会有志が中心となり官民各界に働きかける学校設立運動へと発展していきました。

そして遂に1941年3月、中等教育を目標とする「東亜電気通信工学校(現・学校法人大阪電気通信大学)」(校長・経営者:高橋久男氏)の創立へと至ります。1941年12月の真珠湾攻撃前夜の出来事でした。

文: 広報部長 千松 哲也



1925

「大阪無線電信電話学校」に改称

岡田氏は、学校改革を期待して校長に内田氏を推薦。学校名を変えて新たにスタートを切った。

1932

大阪無線学会主催「第1回無線通信士養成講習会」開催

内田作蔵会長宅にて開催。この講習会が本学園創設の草分けとなった。その後、大阪無線学会有志を中心に、官民各界に学校設立運動を展開した。

「大阪無線電話学校」設立

大阪市北区扇町の大阪教育会館を借りて学校を開校。支援者は関西の官民無線会の人材を網羅しており、内田作蔵氏も含まれていた。

1926

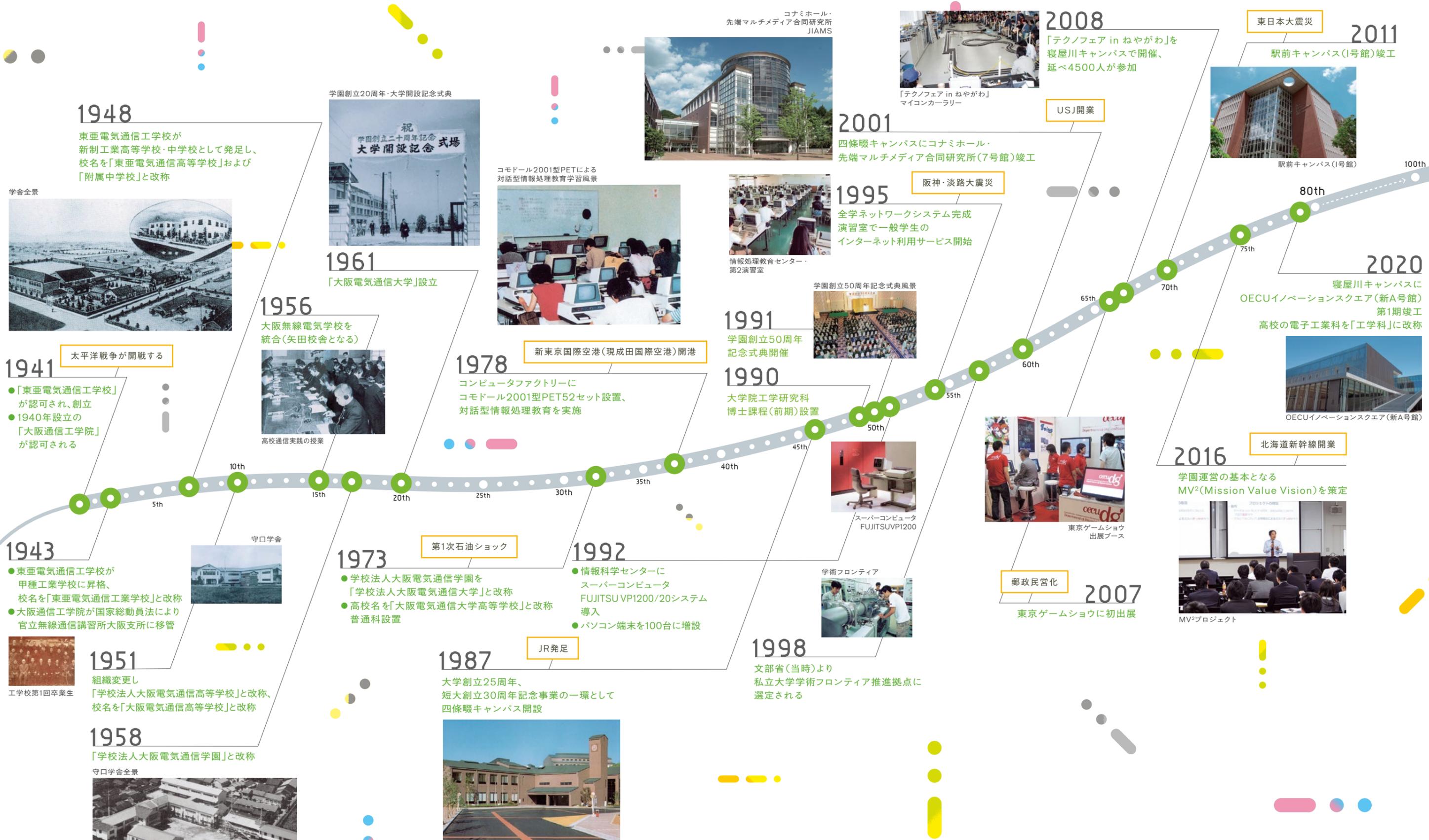
「大阪無線電気学校」設立

内田氏は無線技術者の養成をめざして「大阪無線電信電話学校」を統合。大阪では唯一の通信科と技術科を擁する学校を設立した。

1940

80th Anniversary 1941-2021

学園創立から80年の時を経る中で、無線通信だけでなく、モノづくり、IT、ゲーム、医療へと学びの領域を広げ、社会で役立つ人材を輩出するために歩んできました。ここでは、80周年に至るまでの学園の主な歴史と挑戦をご紹介します。



1941 太平洋戦争が開戦する

- 「東亜電気通信工学校」が認可され、創立
- 1940年設立の「大阪通信工学院」が認可される

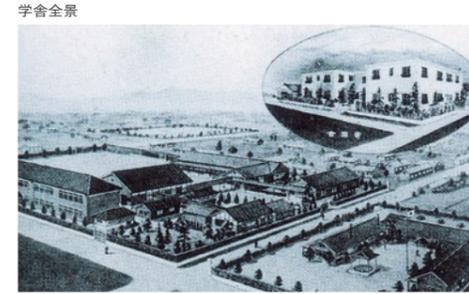
1943

- 東亜電気通信工学校が甲種工業学校に昇格、校名を「東亜電気通信工業学校」と改称
- 大阪通信工学院が国家総動員法により官立無線通信講習所大阪支所に移管

1951 組織変更し「学校法人大阪電気通信高等学校」と改称、校名を「大阪電気通信高等学校」と改称

1958 「学校法人大阪電気通信学園」と改称
守口学舎全景

1948 東亜電気通信工学校が新制工業高等学校・中学校として発足し、校名を「東亜電気通信高等学校」および「附属中学校」と改称



学舎全景

1956 大阪無線電気学校を統合(矢田校舎となる)



高校通信実践の授業

1961 「大阪電気通信大学」設立



学園創立20周年・大学開設記念式典

1978 新東京国際空港(現成田国際空港)開港

コンピュータファクトリーにコモドール2001型PET52セット設置、対話型情報処理教育を実施



コモドール2001型PETによる対話型情報処理教育学習風景

1973 学校法人大阪電気通信学園を「学校法人大阪電気通信大学」と改称
●高校校名を「大阪電気通信大学高等学校」と改称
●普通科設置

1992 ●情報科学センターにスーパーコンピュータFUJITSU VP1200/20システム導入
●パソコン端末を100台に増設

1987 JR発足

大学創立25周年、短大創立30周年記念事業の一環として四條畷キャンパス開設



完成した四條畷キャンパス正面

2001 四條畷キャンパスにコナミホール・先端マルチメディア合同研究所(7号館)竣工



コナミホール・先端マルチメディア合同研究所 JIAMS

1995 全学ネットワークシステム完成
演習室で一般学生のインターネット利用サービス開始



情報処理教育センター・第2演習室

1991 学園創立50周年記念式典開催



学園創立50周年記念式典風景

1990 大学院工学研究科博士課程(前期)設置



スーパーコンピュータ FUJITSU VP1200



学術フロンティア

1998 文部省(当時)より私立大学学術フロンティア推進拠点に選定される

2008 「テクノフェア in ねやがわ」を寝屋川キャンパスで開催、延べ4500人が参加



「テクノフェア in ねやがわ」マイコンカーラリー

USJ開業

2011 東日本大震災
駅前キャンパス(1号館)竣工



駅前キャンパス(1号館)

2020 寝屋川キャンパスにOECUイノベーションスクエア(新A号館)第1期竣工
高校の電子工業科を「工学科」に改称



OECUイノベーションスクエア(新A号館)

2016 北海道新幹線開業

学園運営の基本となるMV²(Mission Value Vision)を策定



MV²プロジェクト



東京ゲームショー 出展ブース

2007 郵政民営化
東京ゲームショーに初出展

01 自由工房Solar Team Ku-Onの 学生チームが ソーラーカーレース鈴鹿2021に出場

7月30日(金)から2日間「FIAエレクトリック&ニューエナジー・チャンピオンシップソーラーカーレース鈴鹿2021」が三重県 鈴鹿サーキットで開催。本学自由工房の学生チーム「Solar Team Ku-On」が出場しました。約5年前から構想を練り始め、2年がかりで車両を設計。大会当日は20人の学生が参加し、3人のドライバーとサポートチームで目標を超える11周を疾走しました。初出場かつ、学生のみで編成されたチームの車検通過・完走は非常に珍しく、本学学生の努力や技術力の高さを感ずることができました。



02 情報工学科1・2年生が 学内食堂の 混雑予報システムを開発

情報工学科1・2年生の学生有志22人が、寝屋川キャンパス内の食堂の混雑度を推定・予測を行うWebアプリを開発しました。新型コロナウイルス感染拡大の要因の1つとされる「密」状態の発生を防ぐことを目的として制作。IoT技術を活用しBluetooth端末を検知することによって、食堂内の現在の混雑状況や5分後までの予測を表示することができます。この取り組みは学生発のプロジェクト。自主的に学生同士がつながり、学年の垣根を越えて活動しています。



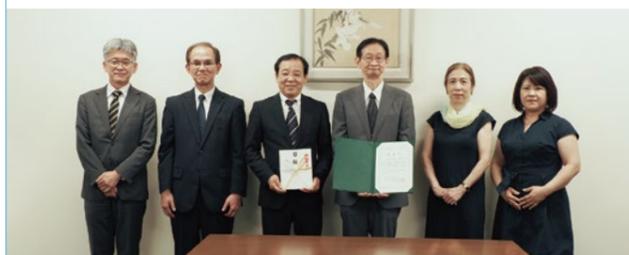
03 寝屋川キャンパスリニューアル 工事進捗レポート

寝屋川キャンパスのリニューアル工事が2018年秋に本格スタートしてから約3年。2022年春のOECUイノベーションスクエア東側半分の竣工に向けて第2期工事が進められています。第2期工事期間中も、建築学科の学生が実際に工事現場を見学する等、身近な実学教育の場となっています。



04 寄付者顕彰

本学の寄付者顕彰制度に基づく表彰式を執り行い、大石利光理事長から感謝状と記念品が贈られました。表彰させていただいた皆さま(法人・団体)を掲載させていただきます。ご支援、誠にありがとうございました。



▲大阪電気通信大学後援会



▲ジャトー株式会社

▲大林ファシリティーズ株式会社

その他新着情報は
こちらから



FOCUS ON! LAB

Vol.01



北澤研究室

工学部建築学科
建築意匠インテリア研究室



建築設計に向き合うマインドを伝える

2つの組織系建築設計事務所での実務経験を元に、北澤准教授は主に建築設計を志す学生を指導しています。現在のゼミ生は建築学科第1期生の12人。「先輩がいない彼らの指導は特に力を入れています」北澤准教授はノウハウではなくマインドを伝えることを意識し、学生が自ら考え、行動を起こすよう

に促しています。「前例」が何もない中、道なき道をかき分けて成長している建築学科の第1期生。北澤研の学生たちは、自分たちの経験を後輩たちに伝えるサークルを立ち上げたり、学外の設計コンペ等に参加し入賞を果たす等、先駆者として目覚ましい活躍を見せています。



北澤 誠男 准教授

一級建築士・インテリアプランナー

[専門分野]

設計実習、インテリア計画、建築計画、
建築倫理、建築材料、建築経済等

[研究テーマ]

建築設計、インテリア設計等

周りを思いやり次世代をイメージできる 「愛」をもった建築人を育てる

コロナ禍でのコミュニケーション推進のため、研究室独自のWebサイトを立ち上げたり、所属学生に向けたブログを公開したり、建築の道を志す上で大切なマインドを日々発信。「愛」を持って建築に携わってきた北澤准教授は、学生たちにもその大切さを常に説いています。

「アルキテクト関西」
2021年8月号にて、
本学建築学科が特集
されました。下記のQR
よりご覧いただけます。





大阪電気通信大学高等学校

要予約

入試
説明会

中学生/保護者
対象

10/16 ^土 10:00~

11/13 ^土 10:00~

11/27 ^土 13:00~

11/28 ^日 10:00~

12/11 ^土 10:00~

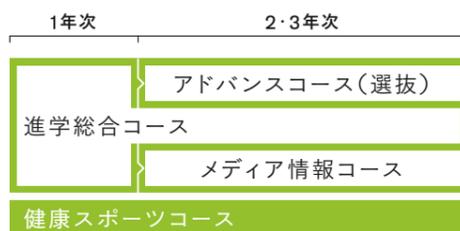
[内容] 2022年度入試説明・施設見学・入試相談
[会場] 本校

2022年度 入学試験 概要

学科	普通科	工学科
募集人員	160名 進学総合コース 120名 健康スポーツコース 40名	160名 工学理数コース 40名 工学連携コース 120名
出願期間	1月22日(土)~1月28日(金) 必着 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来校での提出はご遠慮ください。	
出願手続き	入学志願者は必要書類を添えて本校事務室宛に、必ず簡易書留にて郵送してください。 ※封筒には「入学願書在中」と朱書きしてください。 ※後日、本校の受験票を送付いたします。	
試験日	筆記試験(国・数・英) / 2月10日(木) 午前9時~(集合午前8時50分)	
合格発表	2月14日(月) ※2月12日(土)に速達発送	

- 試験科目/国語、数学、英語各100点 50分
両科とも男女共学
- 普通科の「健康スポーツコース」は1年次より1クラス(40人)募集。
- 工学科の「工学理数コース」は1年次より1クラス(40人)募集。それ以外のコースは一括募集し、2年次にコース分けを行う。

普通科



工学科



NEWS & TOPICS

HIGH SCHOOL

01 全国高校野球選手権大阪大会 創部初のベスト8進出!

硬式野球部が、2021年度夏の全国高校野球選手権大阪大会で準々決勝まで勝ち進み、創部初となるベスト8の成績を残しました。監督からは、一戦一戦、選手たちの成長を感じるとのコメントもあり、硬式野球部の更なる活躍が楽しみです。皆さま、引き続き応援よろしくお願いいたします。



03 バレーボール部 近畿大会出場!

バレーボール部が、大阪大会でベスト16に入り、3年ぶりに近畿大会出場を果たしました。惜しくも敗退してしまいましたが、悔しさをバネに、大阪大会ベスト4、近畿大会上位入賞をめざします。これからも応援よろしくお願いいたします。



04 メディア情報コースの 高大連携授業がスタート

昨年、普通科に新設されたメディア情報コースの2年生38人を対象に、高大連携授業を実施しています。大阪電気通信大学(主にゲーム&メディア学科)への進学も視野に、大学教員の指導のもと、画像処理やCG、サウンド、Web等のメディアに関する基礎知識・技能を学習しています。大学教員による授業を通して、より専門的な大学での学びを体験し、生徒たちの将来に向けたイメージづくりを支援しています。



02 卓球部 近畿大会出場 男子学校対抗の部ベスト16!

卓球部が近畿大会において、男子学校対抗の部、男子シングルの部、男子ダブルスの部、女子シングルの部で出場を果たしました。その中でも、男子ダブルスの部の3組出場と女子シングルの部出場は本校初の快挙です。男子学校対抗の部は3回戦まで勝ち進み、ベスト16という結果を残しました。今後も目標に向かって努力する卓球部の応援をよろしくお願いいたします。



その他新着情報は
こちらから



CLUB & CIRCLE

UNIVERSITY

フットサル部

DATA | 部員 | 23人 | 活動日 | 週2回、月曜日と金曜日
| Twitter | @oecufutsal

楽しく本気で！
ともに成長できる仲間に出会える

2018年にサークルから部に昇格したフットサル部は、コロナ禍でも感染予防に注意しながら、ひたむきにボールを追いかけています。コーチがいないため、自分たちでメニューを考えながら練習に取り組んでいます。先輩や経験者が中心となって一人ひとりに教えてくれるので、実力に応じて成長できます。また、上下関係はあまりなく、冗談も言える仲の良さがあります。寝屋川キャンパスで活動していますが、四條畷キャンパスの学生も多く、学年学科もばらばらで、フットサル以外のことも気軽に相談し合える環境です。「フットサルは5対5でコートも狭いため、試合展開が速いのが特徴です。ボールタッチの機会も多くあるので、部員が上達する姿をすぐに見ることができます」と、主務の宮城さんがフットサルの面白さを教えてくれました。今後の目標は大会優勝。まだまだ発展途上のフットサル部の活躍が楽しみです！



主務 宮城 拓海
工学部 基礎理工学科 3年

仲の良さと熱い気持ちを大切に
上をめざす仲間を募集中！

フットサル部はサークルから部に昇格して日が浅く、現在は身近な大会で優勝することを目標に掲げて活動しています。「楽しく本気で」のローガンのもと、部員全員が楽しく活動できることを大切に、勝負事は本気で取り組む熱い部活です。部活外でサッカー観戦にも行く仲の良さもあります。現在、新入部員、マネージャー募集中です。サッカー・フットサルが好きな方、大会とともに優勝をめざす方を歓迎します！

ESPORTS CLUB

HIGH SCHOOL

eスポーツ部

DATA | 部員 | 34人
| 活動日 | 授業日(月曜～土曜)の授業終了から下校時まで、長期休暇中も活動
| Twitter | @OEUHS_eSPORTS

めざすは全国大会入賞！
日々の練習でチーム力を高める

コンピュータゲームを扱うスポーツ競技として、徐々に盛り上がりを見せるeスポーツ。2018年に創立されたeスポーツ部は、全国ベスト16や関西ベスト4の実績があります。現在力を入れているタイトルは「League of Legends」。1チーム5人でプレイする世界中で大人気のオンライン対戦ゲームです。連携やコミュニケーションが重要になるため、対戦後はチームで反省点を話し合いながら進めています。上級生にプレイ動画を見てもらいアドバイスをもらうこともできるので、楽しみながら上達できます。「eスポーツは、年齢、性別、身体的特徴等に関係なく楽しめる。誰でも努力をすることで活躍できる可能性があります」と、部長の松山さんがeスポーツの魅力を教えてくださいました。目標は近畿1位、そして全国上位入選。全国大会のオフライン会場でプレイするため、日々努力を重ねています。

FUTSAL CLUB



部長 松山 昌磨
普通科 進学コース 3年

eスポーツ文化を
もっと多くの人に伝えたい

eスポーツは海外では広く浸透していますが、日本ではまだ認知度は高くありません。「自分たちが日本でeスポーツを広げていこう」とそんな想いで活動しています。知らない人は「ただゲームをしているだけでしょう？」と疑問に感じることもあると思います。ですがeスポーツは、緻密な戦略やテクニックが求められるため、遊び半分では勝てません。本気で取り組むことで、eスポーツ=競技として見てもらえるよう頑張ります。



寝屋川キャンパス新棟建築整備事業完成イメージ図

2020年度決算

事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、当該年度の事業活動収入と事業活動支出の内容を示し、事業活動収支の均衡状態を把握して学園の経営状態を見る重要な計算書です。概要は、次の通りです。
当年度の事業活動収入の合計は、103億4,786万円で前年度より8億8,614万円の増額となりました。次に事業活動支出の合計は、99億6,391万円で前年度より10億9,213万円の増額となりました。
結果として、2020年度の基本金組入前当年度収支差額は3億8,395万円の収入超過となり、基本金組入額合計1億3,258万円を控除した当年度収支差額は2億5,136万円の収入超過となりました。

2020年度事業活動収支計算書

科目		本年度決算額	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	7,952,514	
	手数料	184,676	
	寄付金	103,154	
	経常費等補助金	1,603,601	
	付随事業収入	73,893	
教育活動収入	雑収入	201,090	
	教育活動収入 計	10,118,930	
事業活動支出の部	人件費	4,710,157	
	教育研究経費	4,291,778	
	管理経費	668,378	
	徴収不能額等	0	
	教育活動支出 計	9,670,314	
教育活動収支差額		448,615	
事業活動収入の部	受取利息・配当金	135,212	
	その他の教育活動外収入	0	
	教育活動外収入 計	135,212	
教育活動外収入	借入金等利息	30,468	
	その他の教育活動外支出	0	
	教育活動外支出 計	30,468	
教育活動外収支差額		104,743	
経常収支差額		553,359	
事業活動収入の部	資産売却差額	0	
	その他の特別収入	93,724	
	特別収入 計	93,724	
	事業活動支出の部	資産処分差額	261,723
		その他の特別支出	1,406
特別支出 計	263,130		
特別収支差額		△169,405	
基本金組入前当年度収支差額		383,953	
基本金組入額 合計		△132,586	
当年度収支差額		251,366	

[参考]

事業活動収入 計	10,347,867
事業活動支出 計	9,963,913

2021年度予算

2021年度の資金収支予算書と事業活動収支予算書は次の通りです。

資金収支予算書

2021年度の資金収入の合計は114億9,015万円、一方資金支出の合計は136億1,473万円で、21億2,458万円の支出超過となります。当年度も、寝屋川キャンパス新棟工事関連費用の支出等を計上しており、翌年度への繰越金は、92億2,064万円の見込みです。

事業活動収支予算書

経常収支のうち、教育活動における収支差額は7億7,875万円の収入超過、教育活動外における収支差額は3,085万円の収入超過、双方を合わせた経常収支差額が8億961万円の収入超過となります。また、特別収支差額は3,971万円の収入超過となり、当年度の予備費として4,500万円計上したことにより、基本金組入前当年度収支差額は8億432万円の収入超過となります。結果として、基本金組入額27億9,512万円を控除した当年度収支差額は19億9,079万円の支出超過となる見込みです。

2021年度資金収支予算書

科目		予算額
学生生徒等納付金収入	8,307,753	
手数料収入	185,640	
寄付金収入	48,065	
補助金収入	1,675,445	
資産売却収入	0	
付随事業・収益事業収入	45,004	
受取利息・配当金収入	65,000	
雑収入	159,585	
借入金等収入	0	
その他の収入	1,089,387	
資金収入調整勘定	△1,187,954	
前年度繰越支払資金	11,345,226	
収入の部 合計	22,835,380	
支出の部		単位:千円
科目		予算額
人件費支出	4,946,297	
教育研究経費支出	2,741,854	
管理経費支出	732,674	
借入金等利息支出	34,140	
借入金等返済支出	94,430	
施設関係支出	3,273,545	
設備関係支出	273,025	
資産運用支出	1,000,100	
その他の支出	1,093,895	
予備費	45,000	
資金支出調整勘定	△620,225	
翌年度繰越支払資金	9,220,642	
支出の部 合計	22,835,380	

2021年度事業活動収支予算書

科目		予算額
学生生徒等納付金	8,307,753	
手数料	185,640	
寄付金	7,300	
経常費等補助金	1,653,145	
付随事業収入	45,004	
雑収入	159,585	
教育活動収入 計	10,358,428	
人件費	5,021,215	
教育研究経費	3,820,228	
管理経費	738,233	
徴収不能額等	0	
教育活動支出 計	9,579,677	
教育活動収支差額	778,751	
受取利息・配当金	65,000	
その他の教育活動外収入	0	
教育活動外収入 計	65,000	
借入金等利息	34,140	
その他の教育活動外支出	0	
教育活動外支出 計	34,140	
教育活動外収支差額	30,859	
経常収支差額	809,610	
資産売却差額	0	
その他の特別収入	83,065	
特別収入 計	83,065	
資産処分差額	43,346	
その他の特別支出	0	
特別支出 計	43,346	
特別収支差額	39,718	
予備費	45,000	
基本金組入前当年度収支差額	804,328	
基本金組入額 合計	△2,795,123	
当年度収支差額	△1,990,795	

ご支援のお願い

学校法人大阪電気通信大学は、2021年に創立80周年を迎えました。本学園は、今後深化するAI・IoTに対して、教育研究環境を更に充実させるため、学園創立80周年記念事業として、大学は寝屋川キャンパス新棟建築整備事業、高等学校は教育設備機器整備事業を行う計画をしております。
各事業にご理解をいただき、何卒ご寄付を賜りますよう、お願い申し上げます。

理事長 大石 利光

1.募金用途および目標額(3億円)

- ① 寝屋川キャンパス新棟建築整備事業(募金目標額 / 2億7千万円)
- ② 高等学校教育設備機器整備事業(募金目標額 / 3千万円)

2.募集期間

2019年10月1日～2022年9月30日(3年間)

3.募金額

個人:1口1万円以上 法人・団体等:1口10万円以上

・できれば複数口のご協力をお願いします。

・1口未満のご寄付につきましてもありがたくお受けいたします。

新棟概要

建築面積:約9,200㎡ 延べ床面積:約19,500㎡ 高さ:16.555m 階数:地上3階建 構造:鉄骨造(アクティビティホールのみ木造)
[施設] 1階:事務室、教員室、研究室、実験室、会議室、3D造形先端加工センター、アクティビティホール 2～3階:教員室、研究室、実験室、プロジェクトルーム等 [時期] 第1期:2020年6月竣工 第2期:2022年春竣工予定
※竣工時期、フロアプラン等は今後の検討により、変更となることがあります。

寄付金に関するお問い合わせ先

法人事務局 記念募金推進室 | Tel.072-824-1131(代) Fax.072-824-1141
E-mail bokin@osakac.oc.jp

学園創立80周年
記念事業募金の
詳細はこちら



学園創立80周年記念事業募金芳名録

2019年10月1日より募集を開始いたしました学園創立80周年記念事業募金は、皆さまからの温かいご支援を受け、2021年8月31日現在で寄付件数435件、寄付金額は77,376,050円となりました。皆さまの深いご理解とご協力に感謝し、厚く御礼を申し上げます。
学園創立80周年記念事業募金へご寄付いただいた皆さまへ感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。ご芳名は、2021年4月1日から2021年8月31日までにご寄付のお申し込みをいただきました方(個人・法人・団体)を掲載しました。
ご支援、誠にありがとうございました。

個人

阿久津 典子	浅倉 史典	阿南 景子	岩村 真吾	植野 雅之
大石 利光	大塚 一郎	小笹 俊博	樫尾 孝徳	兼宗 進
上川 直紀	川口 雅之	木子 香	来海 暁	小谷 高秋
古仲 健一	小林 史弥	米田 祥馬	小柳 磨毅	齊藤 美春
塩田 邦成	渋谷 澄	高畑 顕信	田中 宏	辻谷 将明
中井 聖	西端 修	林 秋光	林 弘光	平田 貴之
前野 智子	味方 秀嘉	室谷 正彰	森下 克己	山上 茂二

法人

株式会社エイコー	大林ファシリティーズ株式会社
教育出版株式会社	ジャトー株式会社
株式会社田嶋写真	株式会社デジタルシーブリング
株式会社日興商会	株式会社ビー・テック
株式会社松建設	株式会社TMS

団体

大阪電気通信大学後援会

一般・継続募金寄付者芳名録

一般・継続募金は、皆さまからの温かいご支援を受け、2021年4月1日から8月31日までの寄付件数は106件、寄付総額は912,000円となりました。皆さまの温かいご理解とご協力に感謝し、厚く御礼を申し上げます。
一般・継続募金へご寄付いただいた皆さまへ感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。ご芳名は、2021年4月1日から2021年8月31日までにご寄付のお申し込みをいただきました方(個人・法人)を掲載しました。
ご支援、誠にありがとうございました。

個人

石本 一平	茨木 陽光	上垣 公明	植田 一正	魚谷 安久
海老原 聡	王 少鋒	上川 直紀	河合 利幸	川口 雅之
観野 福太郎	北尾 聡子	北田 由博	佐々木 厚司	住友 雄太
田中 孝徳	辻 聖晃	寺西 正光	都倉 信樹	中田 亮生
中野 正三	中村 文俊	西野 大樹	早野 秀樹	藤川 智彦
不破 信勝	前野 智子	松浦 秀治	萬代 武史	山崎 貞彦
山崎 敏之	山下 文裕	山本 剛宏		

法人

株式会社ニューリー・土山	マノオ工業株式会社
株式会社リモデルハウス	

・ご芳名は、五十音順に記載いたしました。・お名前の公表を希望されない方につきましては掲載しておりません。
・お気づきの点がございましたら、恐れ入りますが、お問い合わせ先までご連絡いただけますよう、お願いいたします。

詳細な決算報告、事業報告の内容につきましては、当学校法人ホームページ
(<https://www.osakac.ac.jp/corp/>)内の学園情報に掲載しています。



気になるあの人に聴く!

「ヒト・コト」コラム #01



総合情報学部 デジタルゲーム学科
特任准教授

森 善龍

原点はモノづくりへの探求心と好奇心!

ゲーム的な感性で社会を良くしたい

大学卒業後は、ゲーム業界でプランナー職を9年間務め、多くの人に関わるゲーム制作の現場をいくつも経験しました。そこで学んだ人への接し方や提案力、物事の組み立て方等は、今の仕事にも活かしています。2019年から、本学で教鞭を執り、モノづくりを好きになってほしいという想いで、日々学生たちと向き合っています。今の学生は、素直で真面目。少し尖がっても

よいので誰にも負けない長所を磨いてほしいです。今年は学園創立80周年を迎えますが、デジタルゲーム学科も次の90周年に向けて、面白い取り組みを続けていきたいですね。ゲーム業界は新しい技術やネタをどんどん取り込む業界。逆に、ゲーム的な感性をさまざまな業界に発信して、多角的な見方で社会を良くする学生を輩出していきたいと考えています。

PROFILE

2010年、本学総合情報学部メディア情報文化学科(※現デジタルゲーム学科)卒業。同年、大手ゲーム制作会社入社。さまざまなコンシューマーゲーム、VRソフトの開発・制作等に携わる。2019年4月より現職。

📌 INFORMATION [学報リニューアルのお知らせ]

学校法人大阪電気通信大学 学園報は、2013年9月より発行していた「OECU NEWS」を一新し、341号より「つなぐPLUS」として生まれ変わりました。今後は、大阪電気通信

大学・大阪電気通信大学高等学校の魅力を更にお伝えし、学内・学外問わず多くの皆さまに楽しんでいただけるように、内容を充実させてまいります。

